

2025/10/23（木）

全校修養会

聖書 ルカによる福音書 10章 26-27節（新約聖書125頁）

イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、彼は答えた。「『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」

途中下車

私の生まれは東京ですが、大学から京都で学びました。静岡は新幹線であつという間に通過し、車窓から眺めるだけでした。そんな自分が静岡で人生の途中下車をするとは、人生という旅は本当に不思議です。

昔、恩師の先生が「リトリート（修養会）は人生の途中下車だ」と言われました。今日、リトリートを導いて下さる森島先生もたぶん静岡はいつも通過するところなのに、今日は英和のため途中下車して下さいました。

皆さんもご存じのように冒頭の学院聖句の後には、追いはぎに襲われた人を助けたサマリア人の話が続きます。サマリア人も自分の旅の足を止めて、瀕死の彼を家畜に乗せ、宿屋へ向かいました。サマリア人も人生の途中下車をしました。

今日は地域の牧師先生方も、ご自身のお仕事の手を止めて英和生のためにご来校下さいました。そして英和生自身も、先生方も日常から離れて、短い間ですけど人生の途中下車をします。ご一緒に新しい風に吹かれて過ごしましょう。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、あなたはわたしたちが願うよりも先に必要なものを与え、願う以上のものを与えてくださいます。やっと秋が訪れ、今年入学した緑の皆さんも成長し、オレンジの高校三年生は残りの英和の日々もカウントダウンです。赤、紫、黄色、青の皆さんもあなたに愛され成長しています。今日は学校生活の足を少し止めて人生の途中下車をします。どうか新しい風に乗って導いてくださる森島先生、地域の教会の牧師先生のため、特に青山学院の皆さま、地域教会の皆さまのためにお祈りします。今日の修養会もすべてあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン